

向島図書館 teens だより



京都市向島図書館

図書館おすすめの本

★『民主主義は誰のもの?』 31

プランテルグループ/文
マルタ・ピナ/絵 宇野 和美/訳
あかね書房



今から40年ほど前、当時、民主主義国家として歩みはじめたばかりのスペインで出版された本です。民主主義とは、政党とは、選挙とは、など基本的なことが、ポップな挿し絵とシンプルな言葉でわかりやすく語られています。

★『「お手伝いしましょうか？」
うれしかった、そのひとこと』 36

高橋 うらら/文 深蔵/絵
講談社



車いすの人や年配のかた、赤ちゃんを連れた人など、見かけたこと、ありますよね。駅で、お店で、横断歩道で、どんなことに困ってるのかな。どんなお手伝いをしたら、お互いスムーズに相手の役に立てるのかな。これから広い世界にとびだしているんな人に出会うみなさんに、知っておいてもらいたい「お手伝い」の本です。

teensコーナーに新しく入った本

★『読解力を身につける』

teen 817
村上 慎一/著
岩波書店



国語や数学の文章問題など、読解力を求められる場面もあると思います。どうすれば読解力が身につくのか、評論や小説、グラフなど、それぞれの特徴に応じた読解の方法について解説されているので、ぜひ参考にしてみてください。

★『天邪鬼な皇子と唐の黒猫』

teen 9137
渡辺 仙洲/著
ポプラ社



平安時代に実在した宇多天皇の日記『寛平御記』には、飼い猫について書かれた部分があります。のちに、そんな猫好きだったかもしれない宇多天皇となる皇子と飼い猫のクロが、さまざまな出来事に巻き込まれながら、友情を深めていく様子が、クロ視点で描かれています。

★『友だち幻想
人と人の〈つながり〉を考える』

teen 36
菅野 仁/著
筑摩書房



友だちって大切だと思うけれど、その友だちとの関係に悩んだり、苦しくなったりしたことがある人も多いのではないのでしょうか。友だち関係とはなにかを整理して、考えるためのきっかけとなる1冊です。

★『正しい目玉焼きの作り方
きちんとした大人になるための
家庭科の教科書』

teen 36
森下 えみこ/イラスト 毎田 祥子/監修
井出 杏海/監修 木村 由依/監修 クライ・ムキ/監修
河出書房新社



この本には洗濯の仕方、手縫いや料理の基本などがイラストで紹介されています。家庭科の授業で習った人も多いと思いますが、実際にやってみたことはありますか？大人になったときに困らないためにも、この本を読んで実践してみませんか。

京都市図書館で本を借りよう！

京都市図書館全館共通の「図書館カード」がいます。カードを持っていない人は、カウンターでお申し込みください。お名前とご住所を確認できるもの（生徒手帳など）が必要です。宇治市と津市にお住まいの方もカードを作ることができます。

資料は一人10点まで2週間借りることができます。(CD・DVDは内2点まで)

貸出中の本や京都市の他の図書館にある本・雑誌・CD・DVDは、予約して取り寄せて借りることができます。

パスワードを登録すると、図書館内のOPAC（検索機）からだけでなく、ご自宅のパソコンや携帯電話・スマートフォンから予約や貸出期間の延長（1回のみ）の手続きをすることができます。パスワードを登録されたい場合は、カードをご持参の上、カウンターでお声かけ下さい。

★『「死ぬんじゃねーぞ」
いじめられている君はゼツタイ悪くない』

teen 37
中川 翔子/著
文藝春秋



しょこたんこと中川翔子さんは10代のころにいじめを受けていました。その体験をもとに、今しんどい思いをしている人の気持ちに寄り添います。「いじめられている君はゼツタイ悪くない」という力強い言葉が心に響きます。いじめたことがある人にも読んでほしい一冊です。

★『ソーリ!』 91311
濱野 京子/作 おとない ちあき/画
くもん出版



小1のとき七夕の短冊に「ソーリだいじんになりたい」と書いて友達にからかわれ、将来の夢を持ってなくなってしまった照葉。5年生になってクラス委員に選ばれ、少しずつ気持ちも行動も変わっていきます。政治や社会について考えるきっかけをくれる本です。



京都市向島図書館

伏見区向島二ノ丸町 151-35 ☎ 075-622-7001



このQRコードは向島図書館のホームページのトップページにつながります

京都市向島図書館ホームページ
https://www2.kyotocitylib.jp/?page_id=352
(「ティーンズニュース」のコーナーをチェックしてね♪)

開館時間：月・木 9時30分～19時
水・金・土・日・祝日 9時30分～17時
休館日：火曜日・年末年始

★『ポーン・ロボット』 teen 9131
森川 茂美/作 田中 達之/絵
偕成社



中学生の千明は、夏休み初日に、商店街で真っ青な髪の少女を見たあと、気を失ってしまう。意識がもどった時には、10月になっていた。家は消えていて両親は行方不明。さらに、数日後の深夜、保護されていた児童センターの職員と子供たちが消えた。千明のまわりに、何が起きているの？

★『ハロー、ここにいるよ』
teen 9337
エリン・エントラダ・ケリー/作
武富 博子/訳
評論社



内気な少年が、静かな森の中で出くわしたいじめっ子に、ペットのハムスターを古井戸に落とされます。助けようとした少年も、そこから出られなくなってしまいました。彼は助かるのでしょうか。少し勇気を出すことで未来が変わっていくような、希望を感じる物語です。